

経営戦略とデザイン思考、 中国では今

中国企業の変革をリードするデザイン思考実践家が語る、現代中国事情

講師

王超鷹 (おうちょうよう) 氏

PAOS上海(上海派司耐特形象設計有限公司)
代表

日時

2014年 **11月29日(土)**

講演会 15時15分～16時50分(開場:15時00分)
論宴会 17時00分～18時00分

会場

東京ミッドタウン
デザインHUBリエゾンセンター
東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F
TEL: 03-6743-3776 <http://www.designhub.jp/access>



王超鷹
Wang Chao Ying

2008年、ハーバードビジネスレビューでの「IDEOデザイン・シンキング」の発表を契機に、ビジネス領域での関心が一気に高まった「デザイン思考」。わが国でも2014年は「デザイン思考元年」とか。ところが、《STRAMD》主宰の中西元男氏率いるPAOSでは、1968年の創業以来、イメージ戦略・デザイン思考と、企業経営の融合といった観点から企業・事業発展策を提案し続け、数々の成功事例を生み出してきました。PAOS上海代表の王氏は、そうしたメソッドを中国企業にいち早く浸透させたデザイナーです。最近おそろしい勢いで成長を見せた中国経済。その内容はベールに包まれた部分も多く、簡単に把握はできませんが、デザイン事業や教育分野にも大きな影響を及ぼしています。そうした中国における経営戦略とデザイン思考最前線の一端を、許される範囲で紹介・解説していただきます。ご期待ください。

1958年 上海生まれ。

武蔵野美術大学大学院(視覚デザイン学科)卒。

1997年 PAOS上海設立。企業ブランドの専門家として中国企業の海外進出・日本企業の中国進出を支援。古代文字・漢字の研究者でもあり、専門的・学術的知識に基づく独自の発想・手法によって、様々な分野のプロジェクトで画期的な成功事例を数多く生み出している。

中国伝統工芸美術の作家としても国内外で活躍し、篆刻(てんこく)・中国切り絵・絵画等で受賞多数。主な役職:上海工程技術大学客員教授、中国美術学院国際交流委員、雲南省シャングリラ聖地トンパ文化研究会副会長、天津空港経済開発区ブランディング最高顧問 他。

ご参加希望の方は、STRAMD公式ホームページよりお申し込みください。会場の都合により、定員となり次第、締め切らせていただきます。

●ホームページからのお申し込み

●お問い合わせ:ワールド・グッドデザイン

☎03-6426-5788

講座参加費 ● 一般 3,000円 ● 学生 2,000円
● 修了生 2,000円 ● 受講生 無料
論宴会費 ● 共通 1,000円

主催:STRACOM(戦略経営デザイン人材育成講座《STRAMD》同窓会・事務局) 後援:デジタルハリウッド大学院 協賛:桑沢デザイン研究所同窓会